

健康福祉委員会資料

(病院局関係)

1 所管事務の調査（報告）

(1) 令和元年度川崎市病院事業会計決算の概況について

資料1 令和元年度病院事業会計決算概況

病院局

令和2年7月30日

令和元年度

病院事業会計決算概況

病院局

1 令和元年度病院事業会計決算概況

令和元年度の業務状況、収支状況、患者状況及び建設改良は次のとおりです。

○ 業務状況

高齢社会の急速な進展や、医療ニーズの複雑化と多様化、医療費抑制に向けた診療報酬改定など、病院事業を取り巻く経営環境は大きく変化しています。本市においては、地域包括ケアシステムの構築に向けた取組や、2025年のあるべき医療提供体制の構築に向けた長期的な取組の方向性を示す神奈川県が策定した「神奈川県地域医療構想」の実現をめざし、医療関係者等で構成される「川崎地域地域医療構想調整会議」において医療提供体制等の検討が進められています。

このような状況の中、病院事業においては、従来にも増して医療の質の向上と経営基盤の強化を図るとともに、地域医療連携を推進し、より高度な医療、急性期医療、救急医療などを効率的かつ安定的に提供していくため、平成28年3月に策定した「川崎市立病院中期経営計画2016-2020」に基づき、更なる経営改革に取り組んでいます。

また、新型コロナウイルス感染症への対応については、市立3病院において、令和2年2月以降、横浜港に到着したクルーズ船の船内で確認された感染患者、市中感染等による感染患者の受入れを順次行うとともに、感染拡大を見据えた感染患者受入病床の拡充・整備を行うなど、公立病院としての使命を適切に果たせるよう取り組んでいます。

川崎病院においては、高度・特殊・急性期医療、救急医療を中心に、小児から成人・高齢者・妊産婦等の医療を提供するとともに、精神科救急医療の基幹病院としての機能も担っています。また、市内唯一の感染症病床における二類感染症患者の受入や、災害拠点病院、地域医療支援病院、神奈川県がん診療連携指定病院としての役割を担うほか、臨床研修指定病院として医師の育成を行うなど、地域医療水準の向上に寄与しています。

井田病院においては、南部地域の中核病院・国指定の地域がん診療連携拠点病院として、増大するがん等の成人疾患医療、救急医療、緩和ケア医療を担うほか、市内唯一の結核病床を有する病院として、結核患者への透析の対応も行うなど、地域医療の水準向上に寄与しています。令和元年7月には、地域の在宅療養患者の緊急時の受入れを行う「在宅療養後方支援病院」の届出を行いました。また、令和元年東日本台風の際には、他病院から患者を受け入れるなど、高台に立地する水害に強い地の利を生かした災害医療機能を発揮しました。厚生労働省による、公立・公的医療機関等の2025年に向けた具体的対応方針の再検証要請の対象となりましたが、井田病院が行った現状の機能を維持するという再検証結果について、地域医療構想調整会議において合意を得ました。

多摩病院においては、小児救急を含めた救急医療を中心に、高度・特殊・急性期医療、アレルギー医療などを提供するとともに、地域医療支援病院として引き続き地域の医療機関との連携に努めるなど、北部地域の中核病院としての役割を果たしています。なお、本病院の運営管理は、指定管理者である学校法人聖マリアンナ医科大学が行っています。

○ 収支状況

病院事業全体では、病院事業収益は 337 億 493 万 426 円、病院事業費用は 332 億 6,020 万 3,216 円となり、この結果、純損益は 4 億 4,472 万 7,210 円の純利益となりました。また、特別損益を除いた経常損益では 3,716 万 5,223 円の経常利益となりました。

直営の川崎病院・井田病院(以下「直営 2 病院」という。)の病院事業収益は 317 億 6,489 万 6,226 円、病院事業費用は 314 億 8,227 万 8,448 円となり、2 億 8,261 万 7,778 円の純利益、経常損益では 1 億 216 万 4,702 円の経常損失となりました。

多摩病院の病院事業収益は 19 億 4,003 万 4,200 円、病院事業費用は 17 億 7,792 万 4,768 円となり、1 億 6,210 万 9,432 円の純利益、経常損益では 1 億 3,932 万 9,925 円の経常利益となりました。

○ 患者状況

入院患者は直営 2 病院では延 28 万 8,374 人(1 日平均 788 人)で、前年度に比べ 7,453 人の減となりました。多摩病院では延 11 万 4,205 人(1 日平均 312 人)で、前年度に比べ 1,850 人の増となりました。

外来患者は直営 2 病院では延 47 万 3,721 人(1 日平均 1,974 人)で、前年度に比べ 13,404 人の減となりました。多摩病院では延 21 万 5,483 人(1 日平均 804 人)で前年度に比べ 1,850 人の減となりました。

○ 診療収益状況

入院収益は、直営 2 病院では 166 億 3,261 万 4,835 円で、前年度に比べ 705 万 4,344 円の減となりました。

外来収益は、直営 2 病院では 76 億 2,075 万 9,067 円で、前年度に比べ 4 億 2,687 万 5,485 円の増となりました。

なお、多摩病院につきましては、平成 24 年度から利用料金制に移行しております。

○ 主な建設改良

川崎病院では、医療機能再編整備に向けた土壌汚染調査等を実施するとともに、地下にあるエネルギー設備更新のため、事業者を決定しエネルギーサービスの導入に着手しました。井田病院では、病院敷地内の広場整備などを除き斜面防護等整備工事が完了し、中原区市民健康の森に通じる歩行者専用道が開通しました。

また、医療器械については、川崎病院では超電導磁気共鳴診断装置(MR 装置)の更新等を行いました。井田病院では内視鏡ファイリングシステムの更新等を行いました。

2 経営成績

(税抜き)

(単位:円)

◎ 病院事業合計

科 目	金 額
総 費 用	33,260,203,216
医 業 費 用	31,019,476,331
医 業 外 費 用	1,849,206,026
特 別 損 失	391,520,859
当 年 度 経 常 利 益	37,165,223
当 年 度 純 利 益	444,727,210
前年度繰越利益剰余金	
当年度未処分利益剰余金	

科 目	金 額
総 収 益	33,704,930,426
医 業 収 益	27,175,872,741
医 業 外 収 益	5,729,974,839
特 別 利 益	799,082,846
当 年 度 経 常 損 失	
当 年 度 純 損 失	
前年度繰越欠損金	25,984,906,890
当年度未処理欠損金	25,540,179,680

(1) 直営2病院(川崎病院・井田病院)計

科 目	金 額
総 費 用	31,482,278,448
医 業 費 用	29,558,458,588
医 業 外 費 用	1,532,459,759
特 別 損 失	391,360,101
当 年 度 経 常 利 益	
当 年 度 純 利 益	282,617,778
前年度繰越利益剰余金	
当年度未処分利益剰余金	

科 目	金 額
総 収 益	31,764,896,226
医 業 収 益	26,207,490,558
医 業 外 収 益	4,781,263,087
特 別 利 益	776,142,581
当 年 度 経 常 損 失	102,164,702
当 年 度 純 損 失	
前年度繰越欠損金	22,679,230,365
当年度未処理欠損金	22,396,612,587

(内 訳)

川 崎 病 院

科 目	金 額
総 費 用	20,452,366,603
医 業 費 用	19,198,140,565
医 業 外 費 用	959,253,824
特 別 損 失	294,972,214
当 年 度 経 常 利 益	263,634,159
当 年 度 純 利 益	707,717,622
前年度繰越利益剰余金	
当年度未処分利益剰余金	

科 目	金 額
総 収 益	21,160,084,225
医 業 収 益	17,613,567,517
医 業 外 収 益	2,807,461,031
特 別 利 益	739,055,677
当 年 度 経 常 損 失	
当 年 度 純 損 失	
前年度繰越欠損金	4,171,537,996
当年度未処理欠損金	3,463,820,374

井 田 病 院

科 目	金 額
総 費 用	11,029,911,845
医 業 費 用	10,360,318,023
医 業 外 費 用	573,205,935
特 別 損 失	96,387,887
当 年 度 経 常 利 益	
当 年 度 純 利 益	
前年度繰越利益剰余金	
当年度未処分利益剰余金	

科 目	金 額
総 収 益	10,604,812,001
医 業 収 益	8,593,923,041
医 業 外 収 益	1,973,802,056
特 別 利 益	37,086,904
当 年 度 経 常 損 失	365,798,861
当 年 度 純 損 失	425,099,844
前年度繰越欠損金	18,507,692,369
当年度未処理欠損金	18,932,792,213

(2) 多摩病院

科 目	金 額
総 費 用	1,777,924,768
医 業 費 用	1,461,017,743
医 業 外 費 用	316,746,267
特 別 損 失	160,758
当 年 度 経 常 利 益	139,329,925
当 年 度 純 利 益	162,109,432
前年度繰越利益剰余金	
当年度未処分利益剰余金	

科 目	金 額
総 収 益	1,940,034,200
医 業 収 益	968,382,183
医 業 外 収 益	948,711,752
特 別 利 益	22,940,265
当 年 度 経 常 損 失	
当 年 度 純 損 失	
前年度繰越欠損金	3,305,676,525
当年度未処理欠損金	3,143,567,093

3 業務実績

◎ 直営2病院(川崎病院・井田病院)計

区 分	平成30年度	令和元年度	増 △減
(1) 患者延数	782,952 人	762,095 人	△ 20,857 人
入 院	295,827	288,374	△ 7,453
外 来	487,125	473,721	△ 13,404
(2) 1日平均患者数	2,807 人	2,762 人	△ 45 人
入 院	811	788	△ 23
外 来	1,996	1,974	△ 22
(3) 診療収益	23,833,553 千円	24,253,374 千円	419,821 千円
入 院	16,639,669	16,632,615	△ 7,054
外 来	7,193,884	7,620,759	426,875
(4) 1人1日平均収益	30,441 円	31,825 円	1,384 円
入 院	56,248	57,677	1,429
外 来	14,768	16,087	1,319
(5) 入院患者実人数	20,861 人	20,385 人	△ 476 人
(6) 1人平均入院日数	14.2 日	14.1 日	△ 0.1 日

(内 訳)

川 崎 病 院

区 分	平成30年度	令和元年度	増 △減
(1) 患者延数	513,153 人	488,591 人	△ 24,562 人
入 院	185,645	175,894	△ 9,751
外 来	327,508	312,697	△ 14,811
(2) 1日平均患者数	1,851 人	1,784 人	△ 67 人
入 院	509	481	△ 28
外 来	1,342	1,303	△ 39
(3) 診療収益	16,304,509 千円	16,197,559 千円	△ 106,950 千円
入 院	11,691,658	11,415,053	△ 276,605
外 来	4,612,851	4,782,506	169,655
(4) 1人1日平均収益	31,773 円	33,152 円	1,379 円
入 院	62,979	64,897	1,918
外 来	14,085	15,294	1,209
(5) 入院患者実人数	14,624 人	14,042 人	△ 582 人
(6) 1人平均入院日数	12.7 日	12.5 日	△ 0.2 日

井 田 病 院

区 分	平成30年度	令和元年度	増 △減
(1) 患者延数	269,799 人	273,504 人	3,705 人
入 院	110,182	112,480	2,298
外 来	159,617	161,024	1,407
(2) 1日平均患者数	956 人	978 人	22 人
入 院	302	307	5
外 来	654	671	17
(3) 診療収益	7,529,044 千円	8,055,815 千円	526,771 千円
入 院	4,948,011	5,217,562	269,551
外 来	2,581,033	2,838,253	257,220
(4) 1人1日平均収益	27,906 円	29,454 円	1,548 円
入 院	44,908	46,387	1,479
外 来	16,170	17,626	1,456
(5) 入院患者実人数	6,237 人	6,343 人	106 人
(6) 1人平均入院日数	17.7 日	17.7 日	0.0 日

◎ 多 摩 病 院 (指定管理者 報告値)

区 分	平成30年度	令和元年度	増 △減
(1) 患者延数	329,688 人	329,688 人	0 人
入 院	112,355	114,205	1,850
外 来	217,333	215,483	△ 1,850
(2) 1日平均患者数	1,116 人	1,116 人	0 人
入 院	308	312	4
外 来	808	804	△ 4
(3) 診療収益	9,401,040 千円	9,323,259 千円	△ 77,781 千円
入 院	6,456,286	6,390,460	△ 65,826
外 来	2,944,754	2,932,799	△ 11,955
(4) 1人1日平均収益	28,515 円	28,279 円	△ 236 円
入 院	57,463	55,956	△ 1,507
外 来	13,550	13,610	60
(5) 入院患者実人数	10,132 人	9,869 人	△ 263 人
(6) 1人平均入院日数	11.1 日	11.6 日	0.5 日

※多摩病院は利用料金制を適用しているため、診療収益は市病院事業会計の決算に含まれておりません。

4 経営状況比較年次表

(税抜き)
(単位:千円、%)

◎病院事業合計

区 分	平成 29 年度			平成 30 年度			令和元年度		
	決算額	前年度比較		決算額	前年度比較		決算額	前年度比較	
		増減額	率		増減額	率		増減額	率
病院事業収益 (1)	32,620,445	1,427,563	4.6	33,155,395	534,950	1.6	33,704,930	549,535	1.7
(一般会計繰入金)	(5,701,094)	(27,412)	(0.5)	(6,005,562)	(304,468)	(5.3)	(6,053,036)	(47,474)	(0.8)
医業収益 ①	26,464,609	1,234,616	4.9	26,699,857	235,248	0.9	27,175,873	476,016	1.8
診療収益	23,644,876	1,198,833	5.3	23,833,553	188,677	0.8	24,253,374	419,821	1.8
入院収益	16,799,725	975,234	6.2	16,639,669	△ 160,056	△ 1.0	16,632,615	△ 7,054	△ 0.0
外来収益	6,845,151	223,599	3.4	7,193,884	348,733	5.1	7,620,759	426,875	5.9
その他医業収益	2,819,733	35,783	1.3	2,866,304	46,571	1.7	2,922,499	56,195	2.0
医業外収益 ②	5,459,045	142,281	2.7	5,733,601	274,556	5.0	5,729,975	△ 3,626	△ 0.1
特別利益 ③	696,791	50,666	7.8	721,937	25,146	3.6	799,082	77,145	10.7
病院事業費用 (2)	32,638,696	780,592	2.5	32,285,518	△ 353,178	△ 1.1	33,260,203	974,685	3.0
医業費用 ④	30,614,713	721,085	2.4	30,359,003	△ 255,710	△ 0.8	31,019,476	660,473	2.2
給与費	14,724,606	232,537	1.6	14,499,716	△ 224,890	△ 1.5	14,907,135	407,419	2.8
材料費	5,694,121	185,180	3.4	6,021,769	327,648	5.8	6,371,849	350,080	5.8
経費	7,025,435	250,313	3.7	6,804,811	△ 220,624	△ 3.1	6,769,594	△ 35,217	△ 0.5
その他	3,170,551	53,055	1.7	3,032,707	△ 137,844	△ 4.3	2,970,898	△ 61,809	△ 2.0
医業外費用 ⑤	1,780,836	△ 22,522	△ 1.2	1,747,067	△ 33,769	△ 1.9	1,849,206	102,139	5.8
特別損失 ⑥	243,147	82,029	50.9	179,448	△ 63,699	△ 26.2	391,521	212,073	118.2

区 分	平成 29 年度			平成 30 年度			令和元年度		
	決算額	前年度比較		決算額	前年度比較		決算額	前年度比較	
		増減額	率		増減額	率		増減額	率
医業損益 ①-④	△ 4,150,104	513,531	11.0	△ 3,659,146	490,958	11.8	△ 3,843,603	△ 184,457	△ 5.0
経常損益 (①+②)-(④+⑤)	△ 471,895	678,334	59.0	327,388	799,283	169.4	37,166	△ 290,222	△ 88.6
川崎病院	567,860	523,568	1,182.1	659,264	91,404	16.1	263,635	△ 395,629	△ 60.0
井田病院	△ 1,145,723	167,631	12.8	△ 470,367	675,356	58.9	△ 365,799	104,568	22.2
多摩病院	105,968	△ 12,865	△ 10.8	138,491	32,523	30.7	139,330	839	0.6
純損益 (1)-(2)	△ 18,251	646,971	97.3	869,877	888,128	4,866.2	444,727	△ 425,150	△ 48.9
川崎病院	1,050,356	539,882	105.8	1,189,841	139,485	13.3	707,718	△ 482,123	△ 40.5
井田病院	△ 1,186,254	117,676	9.0	△ 473,059	713,195	60.1	△ 425,100	47,959	10.1
多摩病院	117,647	△ 10,587	△ 8.3	153,095	35,448	30.1	162,109	9,014	5.9
未処分利益剰余金 (△未処理欠損金)	△ 26,854,784	△ 18,251	△ 0.1	△ 25,984,907	869,877	3.2	△ 25,540,180	444,727	1.7

5 決算総括表

(税込み)

(1) 予算執行状況

(単位:円)

ア 収入

科目	予算額	決算額	増△減
1.収益的収入	35,270,418,000	33,843,867,402	△ 1,426,550,598
2.資本的収入	3,407,009,000	2,714,214,000	△ 692,795,000
合計	38,677,427,000	36,558,081,402	△ 2,119,345,598

イ 支出

科目	予算額	決算額	増△減
1.収益的支出	34,440,722,000	33,370,195,438	△ 1,070,526,562
2.資本的支出	5,424,527,443	4,772,177,798	△ 652,349,645
合計	39,865,249,443	38,142,373,236	△ 1,722,876,207

(2) 収益的収支・資本的収支

ア 収益的収支

区分	収入	支出	収支差引
収益的収支	33,843,867,402	33,370,195,438	473,671,964 … (A)

イ 資本的収支

区分	収入	支出	収支差引
資本的収支	2,714,214,000	4,772,177,798	△ 2,057,963,798 … (B)

(3) 収支差引不足額に対する財源措置の状況

項目	金額	内訳
①当年度分損益勘定留保資金	1,159,728,102	減価償却費 2,844,375,639 固定資産除却費 34,437,906 退職給付引当金 71,368,840 長期前受金戻入 △ 1,790,454,283
②貯蔵品仮払消費税仕入控除額	△ 22,589,083	
合計 (C)	1,137,139,019	
収支差引額に対する財源過不足額 (A) + (B) + (C)	△ 447,152,815	収益的収支 (A) 473,671,964 資本的収支 (B) △ 2,057,963,798 補てん財源等 (C) 1,137,139,019

(4) 累積財源過不足額

前年度末財源余剰額	1,804,738,803
当年度末財源余剰額	1,357,585,988

6 財政健全化法における資金不足比率の状況

資金不足比率	経営健全化基準
— (資金不足となっていない)	20%